

社会福祉法人 ふたほ園

2019年 1月号

発行 第 245号

さんみ苑だより！！

苑 長 あ い さ つ

新年あけまして、おめでとうございます。

昨日の続きの今日なんですが、「大みそか」の次の日の「元日」というと感覚が違います。

元日は近くの神社に家族で初詣に行く習慣があり、破魔矢を買って、御神籤を引き、帰りは蒸気船饅頭を買って帰るといった古くからの日本の習慣に浸っております。しかし、最近は和服を着た外国人の初詣客が多く、初詣も国際化を迎えているようです。ハッピー・ニュー・イヤー

テ イ サ ー ビ ス (高 齢)

新年のお慶びを申し上げます

平成最後のお正月を迎えることとなりました。大正→昭和→平成と時代を重ね、感慨深いものがありますね。皆様にとって今年一年がより良き年でありますように・・・。

本年も萩市デイサービスセンターさんみ苑をよろしく願いいたします。

◎今月の慰問

1月16日(水) フラダンス

1月25日(金) フラワーアレンジメント



《1月の手芸》

今年の干支いのししのキーホルダー☆

障がい者支援・グループホーム

平成最後の年を迎えようとしています。

さんみ苑障がい部門では、12月18日(火)にクリスマス会を実施しました。毎年恒例となっている職員の余興では、利用者さんと一緒に歌やダンスで盛り上がりました。

新しい年もさんみ苑での生活が楽しく、笑顔を引き出せるものになるように職員一同頑張りたいと思います。



高 齢 相 談 支 援

認知症の治療について

「薬物療法」「非薬物療法」「ケア」が3本柱です。

*薬物療法

アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症は中核症状の進行を抑える薬があり、その症状によって単独、または併用で使用します。

*非薬物療法

薬を使わない治療方法は脳の神経細胞を刺激する行動を取り入れ、楽しさや喜びを感じることで悪化を防ぎます。代表的な非薬物療法には、回想療法、園芸療法、音楽療法などがあります。

*ケア

家族や介護職員によるサポートやコミュニケーションは、認知症の進行を遅らせる大きな力であり、欠かせません。認知症の人の心を傷つけたり、恥をかかせたりせず、尊厳が守られるように接することが大切です。

西地域包括支援センター（25-3521）
在宅介護支援センターさんみ苑（27-5000）

厨

房

皆様お元気で新年をお迎えのことと思います。

この時期になると、ノロウイルスなどの感染症が心配されます。今回はノロウイルスについてお話ししたいと思います。ノロウイルスは、子供を中心として流行し、患者の糞便や嘔吐物、またそれらから汚染したトイレ、ドアノブ等を介して感染が拡大していきます。ノロウイルスの汚染場所は、糞便や嘔吐物以外は目に見えない場合が多く、ごくわずかな汚染によって食中毒が起こってしまいます。ノロウイルスを食品に付けないことを確実に実行するために調理器具、食器、調理環境などがノロウイルスに汚染されていないことが極めて重要になります。

またノロウイルスを持ち込まないことに注意していても、食品や食材そのものが汚染されている場合があります。食品中のノロウイルスを死滅させる確実な方法は熱を加えることです。中心部まで確実にノロウイルスを死滅させるのに必要な熱を加えるためには、食品の中心が85～90℃で90秒以上の加熱が推奨されています。この時期は、食品をしっかりと加熱してから食事をとることをお勧めします。

編 集 後 記

あけましておめでとうございます。新しい1年のスタートとなりました。気持ちも切り替わり、今年はどんな1年になるのかと楽しみです。

先月は倉江のサロンに参加させていただき、忘年会ということで大正琴のグループによる演奏会がありました。素敵な演奏に合わせて参加者全員で歌を歌い、最後はおいしいお弁当を食べながら談笑をし、笑顔が溢れる会でした。

今年も皆様にとっていい1年になりますように…本年もよろしくお願いいたします。

今月もお読みいただきありがとうございます 在宅介護支援センターさんみ苑 和田

高齢の方や障がいをお持ちの方、介護をされている御家族の方の在宅生活を応援します。生活の中での悩みやお困りごとなど何でも構いません。

介護保険に関する問い合わせにも対応いたします。

お気軽にご相談ください！ ※個人情報(秘密)は厳守いたします。

住所

〒759-3721
萩市三見3852番地1(蔵本)

電話

2 7 - 5 0 0 0

高齢は杉本、谷井、松井、山根、和田が障がい(入所、通所の相談)は、杉山、濱岡が対応いたします。